

社会的責任と貢献活動

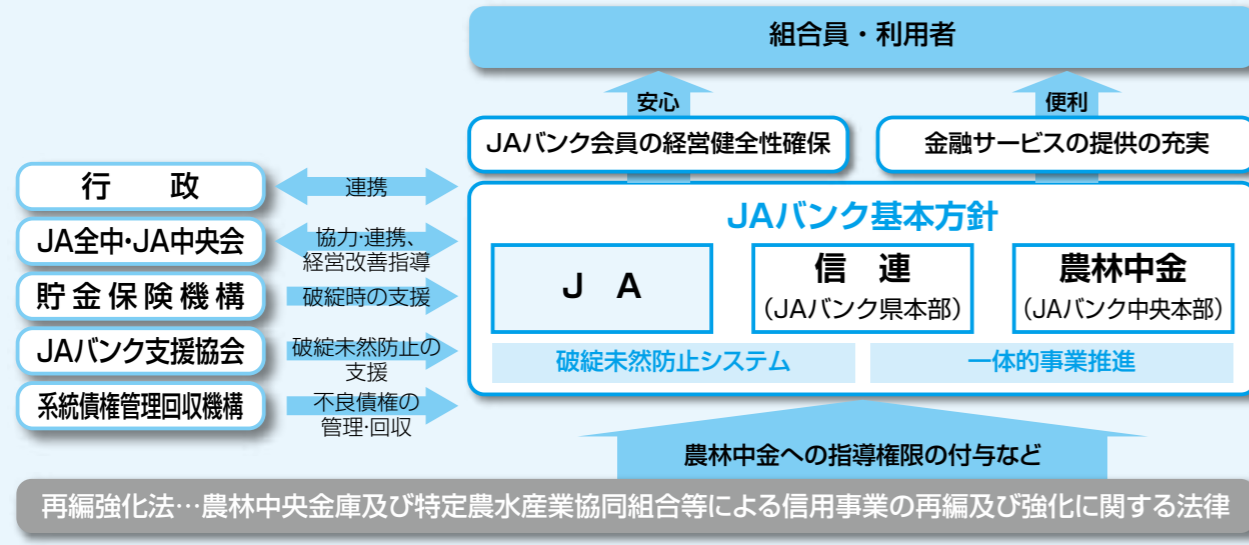
当JAは、営農・金融・共済・経済などの各事業を通じて農業者の経済的社会的地位の向上をはかるとともに、広く経済・社会の健全な発展に資するべき使命をもっています。社会的責任と公共的使命が負託されていることを認識し、積極的に社会貢献に努めています。

- 民謡、大正琴、社交ダンスなどのサークル活動や健康教室を開催し、地域のふれあいの場を提供しています。
- 管内小学校の学校田等栽培指導支援、クリーン作戦による地域の清掃活動を実施しています。
- 管内6ヶ所の農産物直売所で地元農家の新鮮な農産物を地域の皆さんへ提供しています。
- ローン相談会、農業税務研修会を開催しています。
- 年金友の会や共済「かがやきの会」などの利用者ネットワーク活動を行っています。
- 広報誌「てん・てん・てん」等の発行やホームページにより情報をお届けしています。

安心バンク、JAバンク 万全の体制で組合員・利用者みなさまに、より一層の「安心」と「便利」をお届けします。

JAバンクシステム

組合員・利用者の皆さまに、便利で安心な金融機関としてご利用いただけるよう、JA・信連・農林中央金庫が一体的に取り組む仕組みを「JAバンクシステム」といいます。



JAバンク・セーフティーネット

貯金保険制度

- 貯金者を保護するための国の公的な制度で、貯金保護の範囲は「預金保険制度」と同じです。貯金業務を取り扱う全てのJA・県信連・農林中央金庫などが加入しています。

破綻未然防止システム

- 全国のJAバンクが協力して個々のJAを支援する、独自の制度である「相互援助制度」を一層充実・強化しています。
- 「破綻未然防止システム」とは、JAの経営状況のチェック（モニタリング）、経営改善への取り組み、「JAバンク支援基金」によるサポートを行う仕組みです。

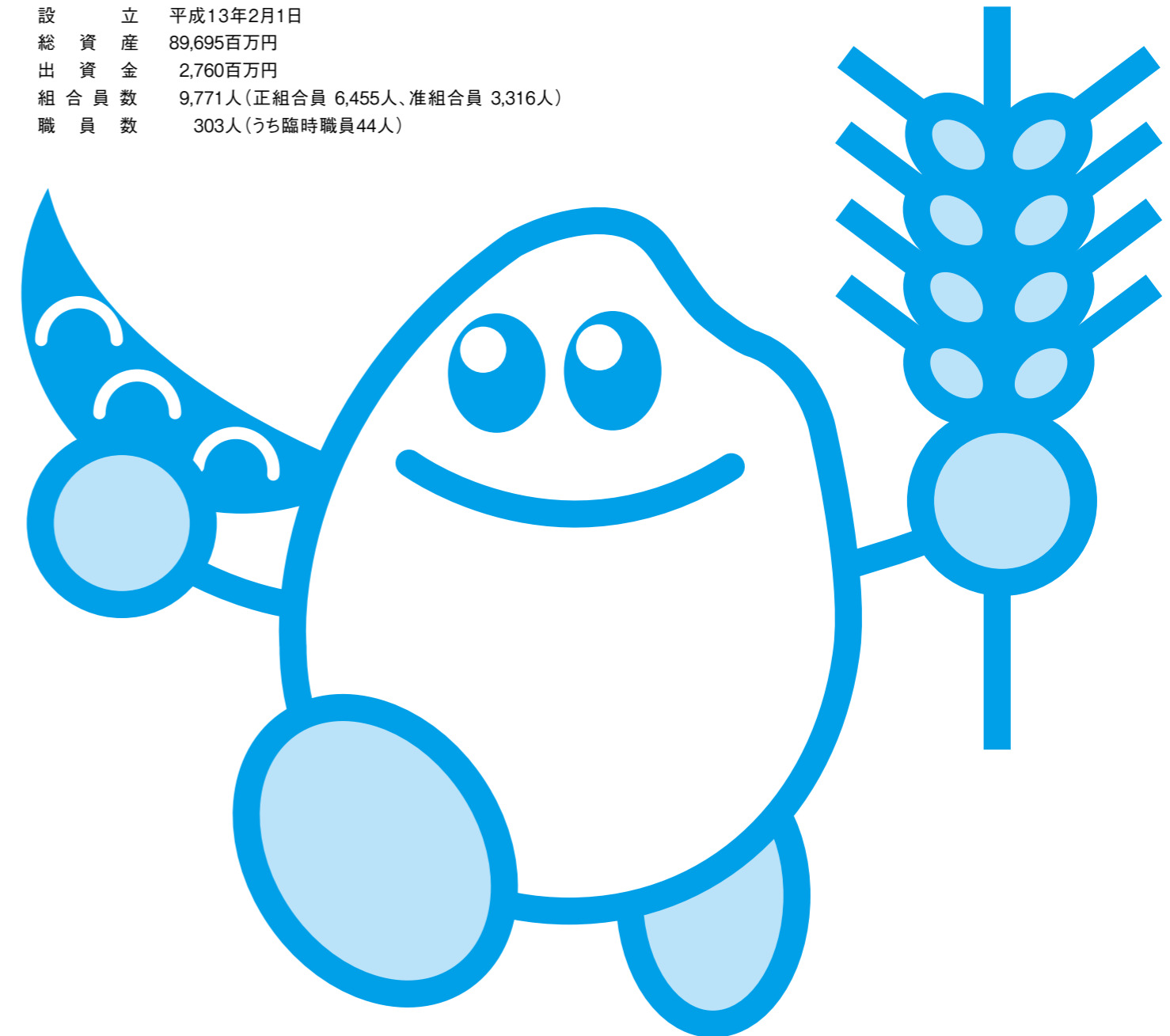
「JAバンク・セーフティーネット」とは、公的制度である「貯金保険制度」と、JAバンク全体で経営健全性を確保する取り組みである「破綻未然防止システム」によって、組合員・利用者みなさまにより一層の安心をお届けする仕組みです。

平成24年度 仮決算情報 JA越後さんとうの経営内容

ミニディスクロージャー誌

概要（平成24年7月31日現在）

本店所在地	新潟県長岡市大野249番地
設立	平成13年2月1日
総資産	89,695百万円
出資金	2,760百万円
組合員数	9,771人（正組合員 6,455人、准組合員 3,316人）
職員数	303人（うち臨時職員44人）



経営理念

●環境に優しい未来農業をめざして

環境保全型農業の振興を通じて、安心・安全な農産物の生産と緑豊かな地球環境を守り、人と自然の調和を図り、自然やゆとりのある地域社会の創造をめざします。

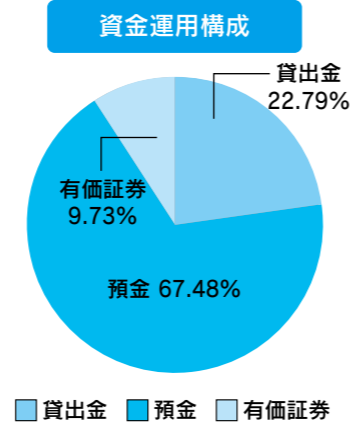
●地域とともに、地域社会との共生

協同と相互扶助の精神に基づき、地域協同組合として組合員はもとより地域住民の多様なニーズに対応することにより地域とともに発展する、地域に開かれたJAとしての事業・運営方式に取り組みます。

主要勘定残高の状況

(単位：百万円)

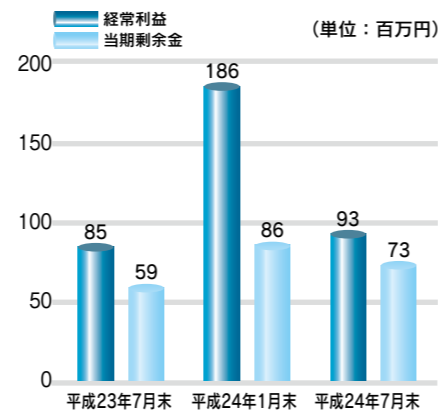
	平成23年7月末	平成24年1月末	平成24年7月末
貯金	78,549	79,494	80,110
貸出金	18,391	17,881	18,457
預金	54,445	54,562	54,655
有価証券	7,230	7,644	7,885



収益の状況

(単位：百万円)

	平成23年7月末	平成24年1月末	平成24年7月末
事業総利益	1,030	2,135	1,004
信用事業利益	295	586	285
経常利益	85	186	93
当期剰余金	59	86	73



自己資本比率の推移

平成24年1月末	平成24年7月末(推計値)
22.96%	23.24%程度

(注)7月末の自己資本比率(推計値)は、平成24年1月末の自己資本額、オペレーショナル・リスク相当額、および7月末の信用リスク・アセット額(推計値)に基づき算出しています。なお、7月末の信用リスク・アセット額(推計値)の算出にあたって、一部の項目については平成24年1月末の額(データ)を使用しています。

有価証券の時価情報

(単位：百万円)

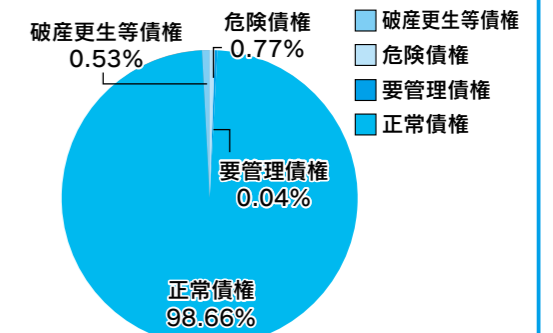
保有区分	平成24年1月末			平成24年7月末		
	帳簿価額	時価	評価損益	帳簿価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
その他	7,342	7,644	302	7,544	7,885	340
合計	7,342	7,644	302	7,544	7,885	340

(注)①7月末の有価証券の時価は7月末日における市場価格等に基づく時価としています。
②帳簿価額は償却原価法適用後のものです。

金融再生法開示債権の状況

(単位：百万円)

債権区分	平成24年1月末	平成24年7月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	82	98	16
危険債権	151	142	▲8
要管理債権	7	7	0
正常債権	17,681	18,256	574
合計	17,923	18,505	582



(注)①各債権区分額は、平成24年1月末時点の債権額を基準として、平成24年7月末時点の残高に修正しています。
②平成24年1月末から7月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、7月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

用語の説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状況には陥っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。

要管理債権

3ヶ月以上延滞で破産更生債権及び危険債権に該当しないもの及び貸出条件緩和債権です。

正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、前段の破産更生債権、危険債権及び要管理債権以外のものに区分される債権です。

地域貢献への取り組み

●地域からの資金調達状況

〈貯金者別貯金残高〉 (単位：百万円)

区分	平成24年7月末
組合員	70,666
うち非営利法人	2,974
(うち地方公共団体)	(1,599)
組合員外	9,444
合計	80,110

地域の皆さまからお預かりした貯金・定期積金等の残高は、平成24年7月末において801億円となっております。県下統一商品のほか、オリジナル商品により金利面や特典によって皆さまにご満足いただけるよう心がけております。

●地域への資金融資状況

〈貸出先別貸出金残高〉 (単位：百万円)

区分	平成24年7月末
組合員	9,789
組合員外	8,667
うち地方公共団体	5,957
うち地方公社等	315
うち金融機関	2,100
合計	18,457

地域の皆さまへの貸出金の残高は、平成24年7月末において184億円となっております。各種資金・ローンなど、地域の皆さまのくらしや、農業者・事業者の皆さまに必要な資金をご融資しております。

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しており、残高のない取引は「-」で表示しています。